

平成 28 年度・第 2 回理事会 会議録

規約第 16 条の規程により会議録を調整する。

(1) 会議の期日	平成 28 年 7 月 7 日 13.30～16.35
(2) 会議の場所	北本市文化センター第 2 研修室
(3) 出席及び欠席者の氏名	別紙名簿のとおり
(4) 会議に付した事件及び議事の経過	事件は別紙資料、議事の経過は別記

会議に付した事件及び議事の経過

司会・開会の言葉	司会・野川副理事長、開会の辞・小原副会長
会長あいさつ	石井会長平成 28 年度で新企画挑戦をしている。これに 18 件の提案がされ、今年度実施する予定だ。また、ジュニアの関係事業として大学生、中学生を参考に進める。日本協会の総会で理事になり、新園山会長の推薦で副会長に選任された。
理事会成立宣言	理事出席者 19 名、欠席 3 名の参加で成立宣言
議長	黒澤理事長
書記の指名(担当)	事務局 荒木郷兵事務局員
議事録署名人の選任	久保寺 昇司(杉戸町)理事・中土 清(上尾市)理事
<p>1.開 議</p> <p>議長・これより本日の会議を開きます。出席理事は 19 名、欠席 3 名で定足数に達して規約第 14 条で会議は成立しております。</p> <p>○会議録署名理事の指名</p> <p>議長・会議録署名理事を指名いたします。本理事会の会議録署名理事は、規約第 17 条 3 項の規定により、私よりご指名申し上げます。久保寺理事、中土理事を指名いたします。</p> <p>○配布資料の確認。</p> <p>議長・本日の資料は、平成 28 年度「定例理事会」の資料です。</p> <p>2.議事運営上の連絡</p> <p>議長・質問については一議題二回までとし、より多くの質問を受けたいと思いますのでご協力をお願いします。なお、動議につきましては提出者ほか二名の賛成者をもって動議の成立といたします。また、採決の方法は賛成者の挙手採決といたします。</p> <p>議題に対する発言につきましては、氏名を発言の上、質疑内容を的確にお述べ下さい。</p> <p>議事運営にご協力をお願いします。</p> <p>○議事日程の説明</p> <p>議長・本日会長より上程されました議題は、理事会資料における議事日程のとおりです。</p>	

3.一般質問の通告

議長・一般質問についての通告はありませんので省略します。

4 諸般の報告

議長・総会以後、今日までの諸般の報告を求めます。

石井会長・平成28年より、月間行動を一覧として活動報告として提出した。それを参考に把握していただきたい。

会議に付した事件及び議事

5 協議事項について

議長・続いて上程された協議事項を議題といたします。

議長・第1号議案「平成28年度新企画審査について」を議題とします。

説明・藤田事務局長 資料のP6・15を説明する。応募件数は19件あった。運営会議で審査した。分類して投票により、「彩の国カップグラウンド・ゴルフ市町協会クラブ対抗大会」を取り上げる事と決定した。実施予定は来年2月、参加者は最大で648人、参加費は7,000円(一人1,000円)と概要は以上のように考えている。

鈴木和子・団体戦は8名だが、5人を対象としており、8/8名ではいけないのか、やらないのか。

石井会長・提案者の内容、趣旨をもとにしながらの提案であり、大幅に変わると…実施者との協議をしていく。アイデアの段階で合意に達すれば実行する。大会要項に決めて実施していく。

鈴木和子・私の意見も取り入れて欲しい。

石井会長・はい。

議長・「平成28年度新企画審査について」は説明の通り実行することに賛成の挙手を求めます
(挙手全員で承認)

議長・第2号議案の「平成28年度行事計画の進捗状況について」を議題とします。

説明・石井会長 ①マスター研修会については実施中です。②ジュニアのつどいについては、8月17日(木)定員224名を予定しランキングから男女各100名。大学生・帰省中でいない、中学生・部活動優先とジュニアの応募者が少なく苦慮している。内容についても体験コース、模範大会を予定し、実施時間を30分繰り下げる計画にしている。

小島理事・ジュニアのつどいの趣旨、親子大会でも低学年の難しさがある。人が集まらないが。

石井会長・現在10人未満程度だ。早大では単位に該当する。熊谷でも道半ば前年20名程度、小島理事・学年別にやるのか。

石井会長・資料p8、教室で体験学習をし選別して進める。大学生は標準コースを予定している。

村瀬理事・引率者の体験はどうか。

石井会長・ジュニア同伴者には小さい大会で賞品を出す。確認し、一緒に楽しむ計画だ。

村瀬理事・無料でよいのか

石井会長・日本協会の助成金で対応できる。無料としたい。

説明・高島プレー委員長・③平成 28 年度秋季大会については、9 月 24 日、白岡市で開催する。

気合を入れてやりたい。今回は 3 会場 1,344 名、調整枠 100 名とした④平成 28 年度埼玉新聞社杯は、11 月 7 日に訂正し、予備日は 14 日とします。秋の芝の状況により養生を頼む予定だ。

⑤ゆうちょときめき倶楽部杯については、11 月 24 日、熊谷ドームで開催する。

中土理事・集合時間が 7 時となっている。7 時でよいのか。

高島プレー運営委員長・役員集合が 7 時、大会要項はこれからなので精査する。

理事・閉会式の在り方も検討すべきだ。簡易椅子が持ち込めないのなら、座ってやるのも方法だ。

議長・第 2 号議案「平成 28 年度行事計画の進捗状況について」は質疑がありませんので、提案説明の通り、実施して行く事にご異議ございませんか。

(異議なしで承認)

議長・ここで暫時休憩します。再開は 14. 50 分とします。(14.35~14.50)

議長・休憩を解いて再開いたします。第 3 号議案平成 29 年度行事計画についてを議題とします。

説明・石井会長・1~4 に関して、来年度の県協会事業について会場地の選別を行っているが、理事側からも引き受ける会場があれば選定していきたいと考えている。12 月の理事会で決定できるようにしたい。次の 1 月末に予定されている埼玉県設備調整会議に提出していく。

議長・5.平成 29 年県大会の開催地について。県大会の開催については、県協会が会場地を選別決定して決めてきたのが、今までの方針だ。各理事の意見は

小島理事・執行部サイドで調査し、割り振ってもらえばよい。

竹原理事・うーん、検討させてください。

石井会長・執行部でやるのは簡単。皆さんの中から忌憚のない意見を頂くことがやり易くなる。

小島理事・漠然とした方法論しか浮かばない。

静井理事・難しい。

湯本理事・事前に資料を…。

筑脇理事・行田ではダート、でやりにくい。

島村理事・県の考えを 7 月 14 日の会議で伝達する。

議長・方向転換の趣旨は何か。

石井会長・原則的にはその通りだが、理事からの意見や要望を聞くのも方法だ。提案した。

つぎに、②県大会の夏季・秋季大会については、今年西部と東部で開催したので南部と北部の方向で進めたい。開催地の希望、立候補が無い場合はプレー運営委員会を中心に立案するのは今まで通り。

議長・①平成 29 年度の「祭り大会」は各地区の責任者から状況の報告を願いたい。

小原副会長・東部はこれから決めていく。

小川副会長・南部は先日の会議でさいたま市岩槻が開催地に決定した。
斉木副会長・西部は、7月14日に会議を予定しており決定していきたい。
藤井副会長・深谷市川本運動場です。
鈴木和子・28年度の大会は参加賞が無くホールインワン賞も随分余った。残りは処分したのか。
議長・参加賞を出さない方針は理事会でも承認している。皆さん承知の事です。
石井会長・北部大会は雨、事情があることを理解して欲しい。残余の賞品は無駄にしない。
鈴木和子・4大会がそれぞれ漠然としてわからない。参加した皆さんの目から疑問を持たれないように…。
石井会長・役員信頼を保つ上からも、しっかりした情報を理事さんからもお伝えください。
議長・③埼玉新聞杯の開催地については如何か。
石井会長・熊谷市が修理中でもあり、他に希望があれば、中央でという希望はある。この状況だ。
議長・④選手権大会、⑤ゆうちょときめき倶楽部大会⑥選手権大会の開催に関しては意見が無いようです。⑦新春大会については如何ですか。
石井会長・開催地が今度は変わる予定です。
議長・⑧上級指導者の研修大会及び⑨ジュニアのつどいについては如何か
石井会長・県内開催の問題もあり、比較表を作成して、12月迄に定義を定めていきたいと考えている。⑨ジュニアのつどいは、やった結果をもとに2月末までに検討していく。
議長・6の①理事研修会及び②マスター研修会の開催について議題とします。
説明・石井会長・理事研修会は評議員の初参加を求めて、実施することが出来た。継続したい。
マスター研修会の会場は、協賛団体を廻る事としている。
小島・評議員の参加を得たことは良かった。
野川理事・理事・評議員の境目をはっきりして、目的役割を確り、競技も良いが…。会場地が遠方では、トイレ等の不安があり考慮願いたい。
鈴木和子理事・幅広い層の参加に変化したので、タイトル(名称)の変更でわかりやすくする。
マスターと専門委員の研修も専門委員が新たに加わり、理事・評議員研修の名称変更と同じ方向で検討すべきと提案する。
本居指導者育成委員長・協働の考えを持ってもらいたいと考えている。
鈴木和子理事・タイトルの変更はマスターと専門委員。
本居指導者育成委員長・検討した結果でございますので、タイトルについてはご了承下さい。
竹原・理事研修会もマスター研修会もプレー中心の研修になっている。
吉田理事・県の関係も、評議員も宿泊を伴うものが多い。
村瀬理事・評議員に関する問題はいつ出るのか。
議長・マスター研修会は上級指導者研修会から凡そ50万円もの費用流用しており、問題だ。会計処理上の手続きが違う。計画書はあるが予算書が無いのも問題で提起しておく。
議長・7は省略し、8後援大会の申請について、を議題とする。
説明・石井会長・後援大会の申請書に記入のうえ、11月末までに時間厳守で申請して欲しい。

その後、理事会へ提案する。規程を守って欲しい。

議長・9 日本協会主催事業について

説明・石井会長・全国レディス大会は、来年6月3・4日に、新潟県長岡市で開催する。

全国交歓大会は、例年、9月の第一土日が定番で、島根県が開催予定。

関東地区大会は来年1月末に総会を開き、その中で決定される。参加者割り当て達成が、困難な状態がある。

野川理事・関東大会は、全国大会の一週間後の開催であり、期間を隔離して欲しい。

石井会長・私の方でも要望を出している。神奈川・箱根大会が狂った原因だ。茨城大会は9月にできない。ゲームの回数を16ホールから32ホール4ゲームにさせたが、これも大変な事だった。

議長・理事会の通知で示された議題と、本日の資料における議題が違っており、混乱をきたした。

本日の資料には協議事項が多く含まれている。

議長・第3号議案平成29年度行事計画については、県協会の方針に提案を含めて議論することが出来ました。現在段階での状況を「良し」として、了承することにご異議ございませんか。

(全員異議なしで承認)

6 報告事項について

議長・報告事項がありますので順次報告を求めます。

1. 平成28年度4月末～6月末決算報告

① 祭り大会

議長・まつり四大会の決算書を並列で比較確認できるように理事会へ提出させた。この結果項目から費用の多寡が推測できる。この結果を次回へ反映させればよいのではないか。

県協会助成金の扱い、委員謝礼、外部派遣費等は、この決算項目でも検討できる。

青木事務局員・日本協会補助金75,000円を県から助成している。総額30万円。

石井会長・役員謝礼は前日準備をするところと当日だけの格差が出たのでは…、謝礼は1回1,000円だ。

青木事務局員・外部派遣費は頂いてプールして積み立てておき、全国大会派遣事業の県協会負担分として支出している。

② 理事研修会

③ 平成28年度夏季大会について

2. 日本協会主催事業について

① 平成28年度全国レディス大会について

藤井副会長・大分県別府の大会は16名の参加となった。熊本地震の影響で、キャンセル者が多かった。

② 平成28年度全国グラウンド・ゴルフ交歓大会参加者について

③ 平成28年度関東地区グラウンド・ゴルフ交歓大会参加者について

藤田事務局長・埼玉県への割り当てが506名で267名の参加応募があった。不足分についての追

加をお願いしていたが、310名に達した。開催側としては宿泊施設の予約や料金体系が変更になるなど料金格差が大変とは思いますが、県協会の最終人員は報告の通り。

3.熊本地震の義援金について

青木事務局員・平成26年度からの基金約65万円とその後の祭り、夏季大会等の募金から、総額で87万9,333円を日本協会に報告し、納付した。

4.理事研修会の提言について

議長・理事研修会で情報の交流を密にすることが出来た。特に良かったのは①評議員を対象としたこと。②理事会資料・総会資料を登録団体長及び事務局へ送付する提案があり、県協会の内容が登録された組織へ資料として提供されることだ。事務局には実施をお願いしたい。

5.IT講習会の予定について

三井IT委員長・8月に四会場で実施する。資料の通り。

6.日本協会総会報告について

①平成29年度全国レディス大会について

②平成28～29年度役員理事の選任について

③ダイヤモンド賞要綱について

④「子ども交歓大会」への助成要綱について

議長・報告事項については資料の通りですが、一部説明を求めて皆さんに確認していただきました。執行部の報告通り了承したいと思います。ご異議ありませんか

(全員異議なしで報告を了承)

議長・以上をもって平成28年7月理事会を閉会します。

16.35

閉会の言葉・齋木勝次郎副会長

平成28年7月10日調整

会議録は適正であります。

署名人 杉戸町 久保寺 昇司 印

署名人 上尾市 中土 清 印

議長 北本市 黒澤 健一 印